

石油ガス販売事業者の経営及び販売実態に関する調査

平成30年度予算額 **1.3億円（1.3億円）**

事業の内容

事業目的・概要

- LPガスの流通、配送の合理化に向けて、LPガス販売事業者等の経営実態、家庭用プロパンガス料金、LPガスの販売・卸を中心とした流通構造や取引の実態について調査を行います。また、消費者等の理解を深めるための啓発資料等を作成及び配布し、LPガスの取引適正化を図ります。更に、LPガス販売事業者による取引の適正化に向けた取組の実態を調査します。

成果目標

- 本事業を通じて、LPガスの取引等に係る諸問題を構造的に把握し、LPガス業界における商慣行の改善等によって、消費者からの苦情件数を減少させるなど、LPガスの取引の適正化を目指します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ

（１）石油ガスの流通・販売に関する調査

- LPガスの流通・配送の合理化に向けた今後の施策立案に活用するため、LPガス販売事業者等の資本金、従業員数、販売数量等の経営内容に関する調査を行います。

（２）石油ガスの料金に関する調査

- 家庭用プロパンガス料金は、消費者が地域の標準料金を知ることは困難であることから、行政の監視と消費者への料金情報の提供を行います。

（３）消費者に対する石油ガス関連情報の提供

- LPガスの取引の適正化を図るため、消費者等に対する講習会の実施、消費者、LPガス販売事業者、学識経験者、地方自治体等との意見交換会の実施、消費者等の理解を深めるための啓発資料等の作成及び配布を行います。

（４）石油ガス地域販売業実態調査

- 取引の不透明性を指摘されている全国のLPガス販売事業者に対して、標準料金の公表状況などの取引適正化に向けた取組を調査します。